

# ジー・ゲート 初のコンパクトマンション

## 茅ヶ崎で20戸供給

ジー・ゲート（東京都新宿区、佐藤宏明社長）

は、同社初のコンパクトマンション「ヴェルト湘南茅ヶ崎」（写真、総戸数20戸）を開発し、10月末から販売を開始する予定。20代後半から40代前半のシングル・DINK S層をターゲットにする。販売価格は未定。

同社がコンパクトマンションに取り組むのは、「当社の主力である投資用ワンルームマンションの運営ノウハウと、ファミリーマンション分譲の実需対応ノウハウを合わせた展開を図る」（池田克広・事業推進部ゼネラ

ルマネージャー）のが狙い。

また、「コンパクトマンションの場合、居住者の生活環境が変わっても柔軟に対応できるメリットがある。10年ほど居住し、広いマンションを購入する場合でも、当社には投資用ノウハウがあり、家賃保証付き物件として運用することも可能」（同）としている。

同物件は、JR東海道

本線茅ヶ崎駅南口から徒歩4分に立地。敷地面積

253・35平方メートル、延べ床面積998・50平方メートル。RC造地上9階建て。間取りはすべて1LDKで専有面積は33・95平方メートルと34・76平方メートル。09年1月下旬に竣工する予定。周辺の環境は、「雄三通り」や「サザン通り」には飲食店をはじめ有名店が数多くあり、相模湾まで徒歩でも15分から20

分と近く、ファミリーマンションが多い北口側には大型商業施設や文化施設が整っている。「駅に近いため通勤にも便利であり、休日も幅広く楽しめる」（同）。

販売価格については、「茅ヶ崎はファミリーマンションが主体で、コンパクトマンションは供給されたことがない。ただ、藤沢でコンパクトマンションが供給される可能性があり、さらにマーケティング調査を進めた上で慎重に決めたい」（同）としている。

コンパクトマンション事業に関しては、すでに世田谷に用地を確保しており、建築確認の事前審査段階にあるが、「今後は立地や市況などの条件次第でコンパクトマンションを展開するかを見極める」（同）考え。また、要望があれば、投資用物件として1棟売りも視野に入れていく。

